

グリーンな栽培体系への転換サポート事業

グリーンな栽培マニュアル

グリーン近江農業協同組合
東近江農業農村振興事務所 農産普及課

現在の栽培体系

項目	作業時期												備考																										
	4月			5月			6月			7月				8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月				
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
作業段階													育苗																										
													資材散布																										
													定植																										
													防除・追肥・管理作業												収穫														
改善部分の従来技術													育苗 手かん水																										
													資材散布 3行程																										



グリーンな栽培体系

項目	作業時期												備考																										
	4月			5月			6月			7月				8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月				
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
作業段階													育苗																										
													資材散布																										
													定植																										
													防除・追肥・管理作業												収穫														
改善技術													I 底面給水育苗																										
	II セル成形苗への定植前のリン酸液肥かん注技術												↑ 資材散布 2行程																										

I 底面給水育苗による毎日の灌水作業を自動化
 II セル成形苗への定植前のリン酸液肥かん注技術による基肥リン酸資材の施用削減とリン酸資材散布作業行程の削減

セル成形苗への定植前リン酸液肥かん注技術実施には、本ぽ有効態リン酸量が30mg/乾土100g以上確保できていること。

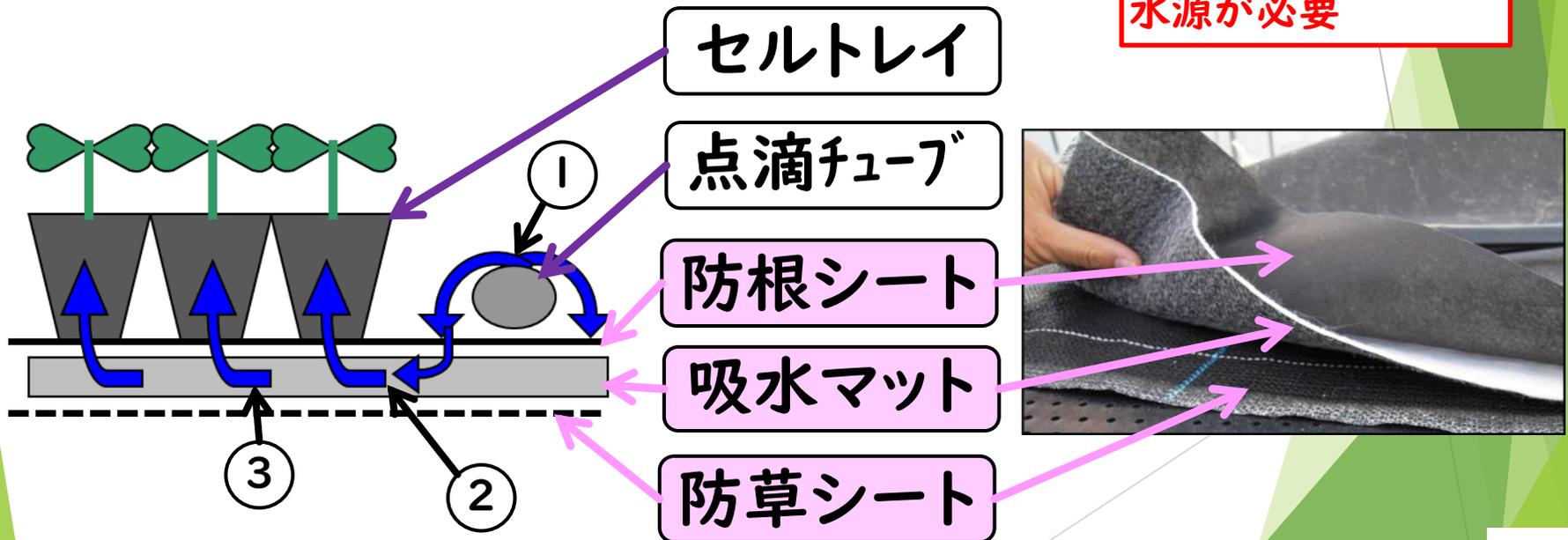
I 底面給水育苗

- ① 点滴チューブから水が給液
- ② 水が給水マット全体に広がる
- ③ 給水マットからセルトレイに給水

播種後、タイベックシートを使うとベンチに並べることが可能。合わせて送風扇で空気を動かすことで発芽が安定する。

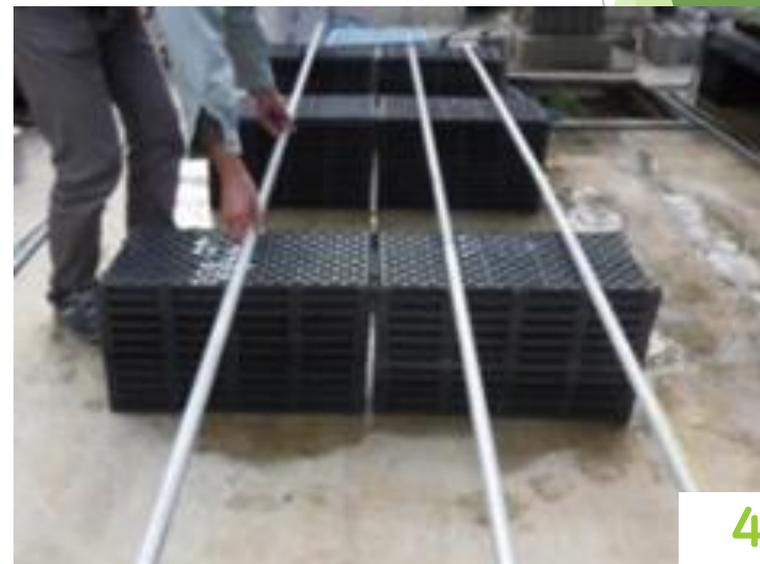
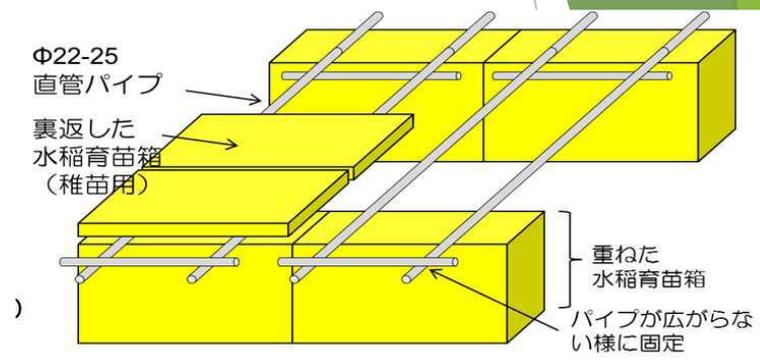
注意!

電磁弁を使用している
るので圧力のかかる
水源が必要



底面給水育苗（育苗箱足場型）

- ▶ 滋賀県農業技術振興センターで開発された方式。
- ▶ 足場に重ねた水稻育苗箱を使用



このページの図と写真は滋賀県農業技術振興センター発行の底面給水育苗 マニュアルより引用

検証① 足場設置型

- ▶ 高さ調節が簡単にできる足場=水平調節が容易
- ▶ 足場金具を釘で地面に固定しなければ簡単に移動、撤去が可能



高さの調節
ができる足
場金具

検証② コンテナ利用型

- ▶ 農家が持っているコンテナを利用
- ▶ 地面のGLを取り同一規格のコンテナを使うと並べるだけで設置可能



検証③ パレット利用型

- ▶ 農家が持っているパレットを利用
- ▶ 地面のGLを取り同一規格のパレットを並べるだけで設置可能



設置経費比較 (試算の資材費は2023年現在)

30a分105枚を育苗する場合の費用

方式	給液部	架台部	足場部分	1年目投資額	単年度費用
育苗箱型	¥210,650	¥23,111		¥233,761	¥26,985
足場型	¥210,650	¥23,111	¥26,620	¥260,381	¥30,345
コンテナ型	¥210,650	¥23,111		¥233,761	¥26,985
パレット型	¥210,650			¥210,650	¥24,045

注) 給水マットなど1巻で購入するものが多いので高くなっている

1枚当たり240~300円のコストが増えるが、暑い中での灌水作業が激減する。

使用年数やマットの使用量を按分した場合の年間額

苗質

根張りが遅れるので育苗期間を5日程度のばす。

ハウスの形状や風通し、遮光の程度などで1日の給液回数が1～3回と異なる。

ほぼ手動による灌水作業はなしで、灌水時間後見まわる程度で育苗ができ、灌水時間の省力が可能となる。

播種後26日目



Ⅱ リン酸減肥技術

- ▶ 定植直前の殺虫剤かん注液にリン酸液肥を混ぜるだけ!
- ▶ 基肥散布時のリン酸資材の施用削減
 - ⇒ 散布作業の行程削減
 - ⇒ 資材削減によるコストダウン



殺虫剤かん注液にOATハウス9号をリン酸濃度0.5%で混用しかん注する

施肥設計

技術実施には本ほで有効態リン酸
量30mg/乾土100g以上確保

施肥設計(慣行施肥) (kg/10a)

資材名	全量	基肥	追肥 I	追肥 II
粒状苦土石灰	100	100		
BM重焼燐	40	40		
BMスペシャル有機	80	80		
NK化成C12	60		30	30

N:P:K=19.2:20.4:20.0



施肥設計(リン酸減肥) (kg/10a)

資材名	全量	基肥	追肥 I	追肥 II
粒状苦土石灰	100	100		
OATハウス9号	0.18	0.18		
BMスペシャル有機	80	80		
NK化成C12	60		30	30

N:P:K=19.2:6.5:20.1

- ▶ BM重焼燐:
¥4615円/20kg
⇒9230円/10a
- ▶ OATハウス9号
¥11284円/10kg
⇒203円/10a

注) 肥料価格は2023年度現在

9230円-203円
=9027円/10a
のコストダウン

リン酸減肥してもほぼ収量は変わらない

- ▶ 定植直前行う殺虫剤のかん注液にリン酸液肥を混用しセル苗にかん注することで基肥のリン酸資材を削減することで資材散布作業の1行程と施肥コスト削減できます。
- ▶ 収量はリン酸を減肥しても、大きな収量減少はありませんでした。

セル成型苗への定植前リン酸施用の効果

